
日記

らるく

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

日記

【Nコード】

N7519R

【作者名】

らるく

【あらすじ】

地味なおタクの主人公、「俺」くんの日記。

あなたが人生最大のピンチにあったのはいつですか。

フィクションです。

高校3年生の夏休み、俺は家から近い場所にある本屋でマンガの立ち読みをしていました。そしたら全身黒い服を着て茶髪、いかにもギャル男という風貌の男がドカドカと歩いているのが視界の端に映った。

「うわ、目をあわせて面倒なことに巻き込まれたら困る」

と思い、顔を上げずひたすら本を見続ける地味なオタク少年の俺。こつちに来るな！こつちに来るな！と願いながらギャル男が去るのを待つ。ホンの数十秒が数十分、いや数時間のように長い。心臓がドクドク鳴ってるのが聞こえてくる。

そんなことを考えながら待っている、何ということか・・・ギャル男がこつちに向かって歩いてきたではないか！

ヤバイ、と思っていたらギャル男に

「おっ」

と声をかけられた。

足がガクガク震え始める。

もうダメかもしれない・・・

そんな言葉が頭をよぎる。

気付いていないフリで無視をしよう！そう考えているとバンバンと肩を2、3発叩きながら

「聞こえてる？」

と声をかけてくるギャル男。もうダメだ。全身から汗が滝のように出てくる。

しかし、幸い、相手も1人だけ。ひよつとしたら、喧嘩になっても勝てるかもしれない！

ええい！なるようになれ！

と思いつつ！と顔を上げると、

そこには

中学生の時に仲良かった親友が不安そうな顔で立っていた。
又オオオオオオオオ!

恥ずかしさで悶絶。

視界の端に見えただけの人間にビビったチキンな自分を恨んだ18
の夏。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7519r/>

日記

2011年10月8日22時02分発行